



① 神様が急にあらわれ、「この服を着ると幸福が訪れるであろう。」と言った。

② 手伝ったお礼として橋の中央で油あげと一丁の豆腐を受け取った。

③ 友達と息を止める勝負をして、苦しくなった。

④ 昭和のころの写真を手帳にはさみ、筆を使って漢字の勉強をした。

⑤ 短式の問題を昨日の三倍はといた。

⑥ 一学期は球を拾って速く投げる研究をして、守りを固めよう。

⑦ 次に、大根の皮と木の実を炭火でいためてスーブの具を作る。

⑧ 一度は反対されたが、深い味が出る理由を聞かせてくれた。

⑨ 有名人を集めて船に乗り、波打つ海を越えてハワイ州へ行く。

⑩ 昔、湖の横にある王宮の庭で羊と追いかけて遊んだ。

⑪ 整列していたが「申し込みは終了しました。」と言われ、悲しくなった。

⑫ コンピューターを起動して暗号化されたデータを消したので助かった。

⑬ 太陽の下、重い荷物を持つ詩人を道路の真ん中で待っていた。

⑭ 暑いのでお客さんに住所を聞き、氷を配る商売をした。

⑮ 放送局の三階に行き、係の人に百秒の曲をかけてもらった。

⑯ 学級の友達の発表会が開かれ、彼は悪人の役で登場した。

⑰ 寒いので温かいお湯を全身にかけた後、笛の練習をし始める。

⑱ 柱に頭を打って、血が出たので薬をぬった。

⑲ 駅の近くの歯医者者と保育園に行くことを決めた。

⑳ 西洋風の館の畑には緑色の葉と鉄の部品が落ちている。

㉑ 海に面した県だけを進み、安い店を探す。

㉒ あの坂にある宿に平らな板を返した後、漁港に向かって旅に出た。

㉓ 去年、海を泳いでいた君は島の岸に流され、病院に運ばれた。

㉔ 一族の初代から伝わる銀色の皿は箱から出され、祭で使われた。

㉕ とある委員会の仕事ぶりを調べ、感想を書く予定だ。

㉖ 第一章「美しい命」を読む。

㉗ とても軽い自転車を手入れした後、指を主人の鼻の中に入れて注意された。

㉘ 屋根の上で他人と酒を飲みながら世界の童話を読む。

㉙ 東京都新宿区で農業をしている両親に、タネの植え方について相談をした。

㉚ 誰にでも死は等しくやってくるからこそ、良い人生を歩もう。